

第79回奥多摩溪谷駅伝競走大会結果

～ 晩秋の青梅・奥多摩路。今年も多くのランナーが襷を繋ぎました～

12月3日(日)に第79回目となる奥多摩溪谷駅伝競走大会が開催され、今年も晩秋の青梅・奥多摩路を多くの選手たちが駆け抜け、仲間へ「襷」を繋ぐ、熱い戦いを繰り広げました。

一般の部ではコモディイダチームが優勝、大学の部では麗澤大学Bチームが優勝、高校の部では浦和実業学園高校チームが優勝、女子の部ではコモディイダチームが優勝しました。

沿道の方々、通行者の皆さんには交通規制等にご協力いただき、ありがとうございました。

なお、詳細は市ホームページで公開中です。ぜひご覧ください。

問い合わせ スポーツ推進課

一般の部 (6区間44.8km)

- 1位 コモディイダ (2時間16分16秒)
- 2位 新電元工業株式会社 (2時間19分46秒)
- 3位 第1空挺団A (2時間24分38秒)

大学の部 (6区間44.8km)

- 1位 麗澤大学B (2時間16分35秒)
- 2位 拓殖大学陸上競技部B (2時間17分00秒)
- 3位 拓殖大学陸上競技部A (2時間18分15秒)

高校の部 (6区間44.8km)

- 1位 浦和実業学園高校 (2時間28分39秒)
- 2位 東京実業高等学校A (2時間34分19秒)
- 3位 八王子高校 (2時間35分29秒)

女子の部 (3区間11.1km)

- 1位 コモディイダ (37分49秒)
- 2位 駒大女子 (39分02秒)
- 3位 宙3女子 (40分09秒)

青梅市民の部 (6区間44.8km)

- 1位 青梅若草RRC A (2時間36分28秒)



▲コモディイダ (一般の部優勝)



▲麗澤大学B (大学の部優勝)



▲浦和実業学園高校 (高校の部優勝)



▲コモディイダ (女子の部優勝)



▲男子の部スタート

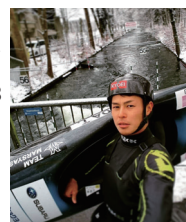
カニスシロム 吉田拓選手帰国報告会

平成29年6月から12月まで、広報おうめ1日号にドイツからレポートを寄稿してくれたカニスシロムの吉田拓選手が帰国しました。

今回、ホストタウン事業の一環として、吉田選手をお招きし、ドイツでの生活や練習、今後の抱負からカニスの観戦のポイントまで、活動報告を兼ねた帰国報告会を開催します。

報告会終了後、吉田選手と直接お話しができる懇親会も開催しますので、ぜひご参加ください。

日程 1月12日(金)
時間・会場 帰国報告会：午後6時～7時・市役所
※帰国報告会のみまたは懇親会のみ参加可



2階201、203会議室▽懇親会：7時～9時・市役所7階食堂
費用 帰国報告会：無料▽懇親会：3千円(軽食、飲み物代)

共催 青梅市カニス協会
申し込み 1月4日～10日の午後5時までに電話ファックス☎22・3508または電子メール☐div0120@city.ome.to

普通救命講習会

日時 1月27日(土) 午 定員 先着20人(予約制)
前9時～正午 費用 1千600円(テキスト代)
会場 総合体育館第3会議室
対象 初めて普通救命講習会を受ける方
内容 普通救命講義、心肺蘇生、AED、止血法など
講師 東京消防庁職員

申し込み 1月4日～20日の午前9時～午後9時に電話☎24・7721または直接総合体育館窓口へ

第58回市民体育大会(アーチェリー)

問い合わせ スポーツ推進課

日時 1月28日(日) 午 種目 18m×2
前9時30分受付開始 費用無料
会場 総合体育館第1ホール 詳細・申し込み 1月15日までに電話☎24・2298で市アーチェリー協会 竹澤へ
対象 市内在住・在勤・在学の中学生以上

平成30年度学校体育施設使用団体の登録について

市では、小・中学校の体育館、校庭および格技室(一中)をスポーツで利用する団体に開放しています。利用の際には、事前に登録をする必要があります。登録については次の点に注意して手続きをお願いします。

※市ホームページからダウンロード可
申請書受付期間・受付場所 1月11日～1月26日に直接スポーツ推進課、総合体育館または各市民センター窓口へ
登録有効期間 平成30年4月1日～31年3月31日

その他
▽スポーツ推進課は土・日曜日・祝日、各市民センターは1月15日(月)は、申請書の配布受け付けはできません。29年度から継続して利用する場合も改めて登録が必要です。

▽申請受付期間終了後の申請および年度途中の追加登録はできませんので、ご注意ください。

▽大会やイベント等でも一度だけ使用する場合も登録が必要です。問い合わせ スポーツ推進課

青梅まちづくり工房×ぶらっとカフェ

おうめ版多世代交流センターを創ろう!

市では、地域の高齢者や子育て世代が気軽に立ち寄り、楽しむことができる地域の居場所として多世代交流の場づくりを目指しています。5月と7月に「多世代」と「居場所」について、色々な立場の色々な人がぶらっと集まり、話し合いをしてきました。今回はいよいよ、具体的に「多世代交流の場」をつくっていくためには「何が必要か?」、「どんな工夫をするとよいのか?」など、実現に向けて動き出します!

一緒に多世代交流の居場所づくりをしたい人、ワクワクするような作戦会議に参加しませんか?

日時 1月23日(火) 午後6時～9時
会場 市役所2階カフェだんだんスペース
対象 多世代交流の居場所づくりに興味がある方
ファシリテーター social unit UDON

定員 先着30人(予約制)
費用 300円(茶菓子代)
申し込み 住所、氏名、電話番号を電話、ファックス☎22-9835または電子メール☐div7050@city.ome.tokyo.jpで社会教育課へ

